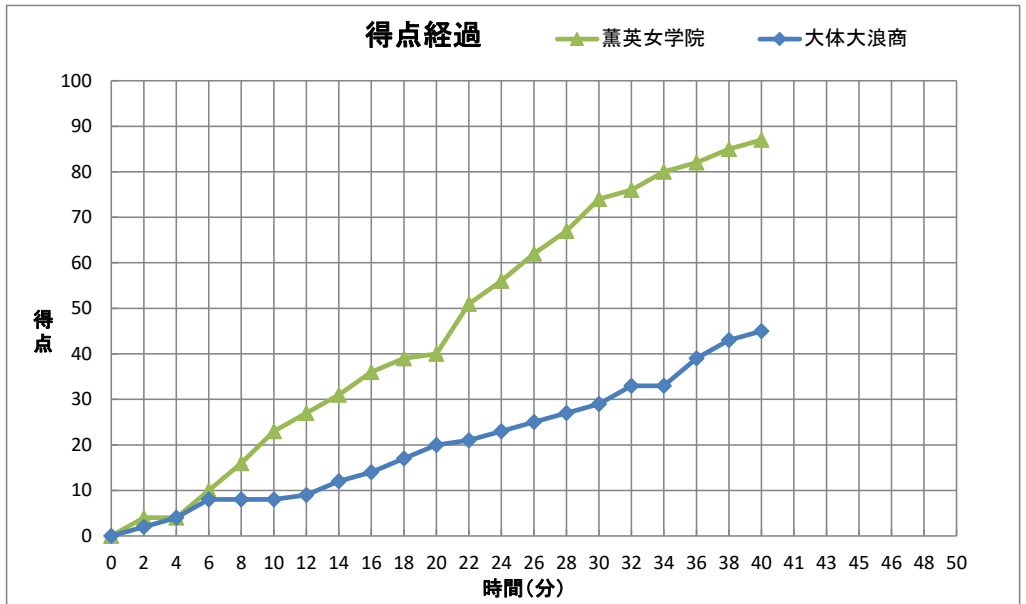




令和3年度
第68回近畿高等学校バスケットボール大会

個人トータル表

女子		6月26日		14:00 開始													
準々決勝				A													
◎ 薫英女学院 87		<table border="1"> <tr><td>23</td><td>1st</td><td>8</td></tr> <tr><td>17</td><td>2nd</td><td>12</td></tr> <tr><td>34</td><td>3rd</td><td>9</td></tr> <tr><td>13</td><td>4th</td><td>16</td></tr> </table>		23	1st	8	17	2nd	12	34	3rd	9	13	4th	16	45 大体大浪商	
23	1st	8															
17	2nd	12															
34	3rd	9															
13	4th	16															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	都野 七海	22	1	9	1	0	* 4	森岡 七海	10	0	5	0	1				
5	仲江 穂果	3	0	1	1	0	* 5	根来 舞瑠	12	0	5	2	2				
6	熊谷 のどか	10	3	0	1	1	* 6	小林 愛	8	1	2	1	0				
* 7	奥村 萌生	0	0	0	0	1	* 7	高橋 璃奈乃	8	0	4	0	3				
* 8	佐藤 双羽	17	0	8	1	1	* 8	飯田 紫音	7	1	2	0	2				
* 9	宮城 楽子	17	0	7	3	0	9	上原 さとみ	-	-	-	-	-				
10	細川 未菜弥	6	0	3	0	1	10	根来 天翔	-	-	-	-	-				
11	木本 桜子	0	0	0	0	0	11	杉本 幸奈	-	-	-	-	-				
12	大橋 りのあ	0	0	0	0	0	12	麓 こころ	-	-	-	-	-				
* 13	島袋 栞	8	0	4	0	0	13	野間 愛莉	0	0	0	0	2				
14	木本 桃子	2	0	1	0	0	14	大野 優	-	-	-	-	-				
15	松本 莉緒奈	2	0	1	0	0	15	岩田 華	-	-	-	-	-				
16	北村 野花	0	0	0	0	0	16	吉岡 紀香	-	-	-	-	-				
17	山中 琉々夏	0	0	0	0	0	17	小川 陽向	-	-	-	-	-				
18	吉田 華子	0	0	0	0	0	18	花澤 琴希	-	-	-	-	-				
コーチ	安藤 香織					0	コーチ	中村 祥子					0				
Aコーチ	長渡 由子						Aコーチ	由留木 安奈									
合計		87	4	34	7	4	合計		45	2	18	3	10				
主審: 川路 宗勅 副審: 花谷 慎子 副審: 陳 海登																	



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	13:17	16:09	26:03	33:21	38:21	:	:	:	:

〔戦評〕

近畿大会準々決勝は薫英女学院と大体大浪商の大阪府同士の対戦となりました。前々年度優勝の薫英女学院に対して大体大浪商がどう攻防できるか見所である。

第1Q両チームともハーフコートマンツーマンでゲーム開始。薫英女学院#9宮城の得点でゲームが動く。大体大浪商#8飯田がすぐ決め返す。序盤、一進一退の攻防が続き両チーム主導権を握れない。残り4分、大体大浪商は薫英女学院の厳しいディフェンスに思うようにシュートに行けず、簡単に得点を許してしまう。大体大浪商は無得点の時間帯が続き23対8薫英女学院リードで終える。

第2Q何とか得点をした大体大浪商は#5根来のフリースローで得点。対する薫英女学院は#9宮城、#8佐藤を起点に確実にシュートを決めていく。残り6分、大体大浪商#6小林の3Pを皮切りに反撃を試みるが、薫英女学院も確実に得点し反撃を許さない。終了間際、大体大浪商#5根来、#6小林が連続得点をすることも40対20薫英女学院リードで終える。

第3Q薫英女学院がオールコートマンツーマンでプレッシャーをかけて大体大浪商のターンオーバーを誘う。大体大浪商#5根来がゴール下、ランニングシュートで得点するも後が続かない。タイムアウト後、修正を図りたい大体大浪商だが薫英女学院の多彩な攻撃に得点を許し74対29薫英女学院リードで終える。

第4Q薫英女学院は控えメンバーが出場。大体大浪商はこれを機に#4森岡、#6小林が得点し攻撃する。薫英女学院も応戦し点差は中々縮まらない。残り2分、大体大浪商のタイムアウト後#4森岡の速攻で得点するも反撃には時間がなく87対45でゲーム終了。ベンチメンバー全員出場し安定した試合運びをした薫英女学院が勝利した。負けはしたが最後まで諦めずボール追いかけた大体大浪商には称賛を送りたい。